

先生

2010年9月

NPO 法人 日本歯科放射線学会
理事長 有地榮一郎

日本歯科放射線学会 専門医 更新手続きに関するアンケート

記

本アンケートは、来年、2011年12月31日までに「歯科放射線専門医」の更新をして頂く事が必要な専門医のうち、大学病院等の認定研修機関を主な勤務先としておられない方にお送りしています。

ご存じかと思いますが、本学会は、2010年に長年の懸案であった専門医資格認定団体の承認を得、歯科放射線専門医の広告が可能となりました。これに伴い、厚労省の指導により学会の認定制度が改訂され、2012年度（2011年9月 更新申請〆切）の更新から、専門医更新の要件として、従来からの研修単位（30単位）の取得に加えて、診断レポート100例および診療実績報告書の提出が必要になります。

学会認定の研修機関に勤務されている先生方は、診断レポートおよび実績報告書の作成に問題はないと思われませんが、既に大学等を退職された方が専門医資格を維持するためにはどの様にすれば良いか、学会としてどの様なサポートが可能なのかを探ることが、本アンケートの目的です。別紙アンケートに回答いただき、FAXまたは郵送にて学会事務局まで返送ください。

また、学会ホームページからも本アンケートをダウンロード可能です。アンケートの回答をメール（jsomr@onebridge.co.jp）にてお送りいただいても結構です。

アンケートダウンロード先：

歯科放射線学会ホームページ
<http://www.soc.nii.ac.jp/jsomr/>

アンケート返送先住所：

〒135-0033 東京都江東区深川 2-4-11
一ツ橋印刷（株）学会事務局センター内
日本歯科放射線学会事務局 宛
Tel：03（5620）1953 Fax：03（5620）1960
E-mail jsomr@onebridge.co.jp

アンケート

氏名 _____

(該当箇所を○で囲み、必要事項を記入してください)

(1) 歯科放射線専門医の更新を希望されますか (はい いいえ)

「はい」と回答された方は、以下の質問にお答えください。

(2) 専門医更新に必要な診断レポート作成・提出のために、何れかの認定研修機関に通う事は可能でしょうか？

(例：更新の申請に必要なレポート数は、5年間で、筆頭報告者としての20例を含み、合計100例です。たとえば、一日に10例のレポートをされるとすれば、認定研修機関に、10回通っていただく必要があります)

(はい いいえ わからない)

(3) 現在、何れかの認定研修機関に、非常勤等で在籍されていますか？

(はい いいえ)

(ア) 「はい」と回答された方

① どちらの施設でしょうか？ ()

② どのような身分でしょうか？ (非常勤 研究生 その他 ())

③ その施設で、専門医更新のためのレポート作成・提出が可能ですか
(はい いいえ 不明)

(イ) 「いいえ」と回答された方

① 今後、新たに研修機関に所属する意思 (希望) がありますでしょうか？
(はい いいえ わからない)

② どちらの施設を予定 (希望) されますか？ ()

③ どのような身分でしょうか？ (非常勤 研究生 その他 ())

(2) 上記の「新たな所属」に関して、学会からの助言、斡旋などのサポートを希望されますか？

(はい いいえ)

(4) 今回の更新手続き申請受付切は平成23年9月です。読影レポートの提出に関して、提出期限の延長処置 (3か月～1年程度) が必要と思われますか？

(はい いいえ わからない)

(5) 専門医資格の更新に関して、ご意見、ご希望などがありましたらお教えてください。